

コープこうべのこれまでの歩み

HISTORY

1978

- 「買い物袋再利用運動」を開始
- 食品容器包装フィルムを塩ビからポリエチレンに変更

1981

- 有リン洗剤の取り扱いを中止
- せっけんキャンペーンを開始

1990

- コープの環境月間スタート
- 環境統一マーク商品の供給を開始
- 牛乳パックリサイクルが本格的にスタート

1991

- 買い物袋再利用運動から「買い物袋持参運動」に
- フードプラン第1号商品開発
- 飲料缶、トレイ、ペットボトルのリサイクル開始

1992

- 公益信託「コープこうべ環境基金」を設立

1995

- 買い物袋持参運動を拡大して「マイバッグ運動」に

1996

- 総代会特別決議として「環境憲章」を採択

1998

- コープ武庫之荘ISO14001取得
- コープ土づくりセンター(エコファーム)完成
- 尚みずほ協同農園(エコファーム)発足

1999

- 食品工場ISO14001取得
- エコファーム施設の完成

2000

- 全事業活動でISO14001取得

2001

- 第一次環境中期計画(2002~04年度)策定
- エコファームを本格稼働

2003

- 食品工場の廃棄物処理設備完成

2004

- 第二次環境中期計画(2005~07年度)策定

2005

- ISO14001の環境マネジメントシステムを食品工場と統合
- フードプラン管理規定の策定
- 食品工場のバイオマス利活用の取り組みが
兵庫県「ひょうごバイオマスecoモデル」第1号に認定

2007

- 第三次環境中期計画(2008~10年度)策定
- レジ袋代金のレジ精算、食品を扱う150店全店で実施
- 容器包装3R推進環境大臣賞最優秀賞受賞

2008

- 兵庫県、西宮市などと企業の森づくり協定締結、
「コープの森・社家郷山^{しゃけ ごうやま}」の取り組み開始

2010

- 店舗で卵パック・透明トレイの回収スタート
- 地産地消の取り組み強化「ひょうご発」商品開発
- コープ神吉が省エネのモデル店舗として移設オープン
- 省エネ運用の徹底によるエネルギー・CO₂削減の
取り組みを全事業所で展開

2011

- コープこうべ環境基金20周年のつどい開催

2012

- 夏の電力不足に対応し「夏の節電対策手順書」を作成。
15%以上の省エネ、CO₂削減を実施
- 国際協同組合年記念事業「食と環境のシンポジウム」
「虹の仲間と森づくり」開催
- 住吉事業所が関西エコオフィス大賞「節電の励行部門賞」を受賞

2013

- 鳴尾浜配送センターで太陽光発電を開始
- コープ武庫之荘が省エネ型店舗としてリニューアルオープン
- アルミ付紙パックの回収開始

2014

- 子会社の(株)ゆうあいサポートで店頭回収のペットボトルのプレス作業開始
- ISO14001の認証を返上し、自主運用に切替
- 子会社の(株)コープ環境サービスで宅配の商品情報誌「めーむ」の圧縮作業を開始

2015

- 太陽光などの再生可能エネルギー電力をコープこうべの42事業所の
電力として利用する電力供給事業を開始

コープこうべの環境への取り組みは、ホームページで詳しく紹介しています。

<http://eco.coop-kobe.net/>

コープこうべの環境活動

検索

データ集 <http://www.kobe.coop.or.jp/ecoreport/index.html>



コープこうべ

「生活協同組合コープこうべ エコレポート 2015」

編集・発行／生活協同組合コープこうべ 企画政策部 環境推進

TEL:078-856-2068 FAX:078-856-1700 <http://www.kobe.coop.or.jp/>

2015年7月発行